

浄水場耐震補強事業 の概要について

～事業目的～

大規模な震災時にライフラインである水道水の供給を確保するため、浄水場の耐震化を行う。

草津市の浄水場

■ 北山田浄水場

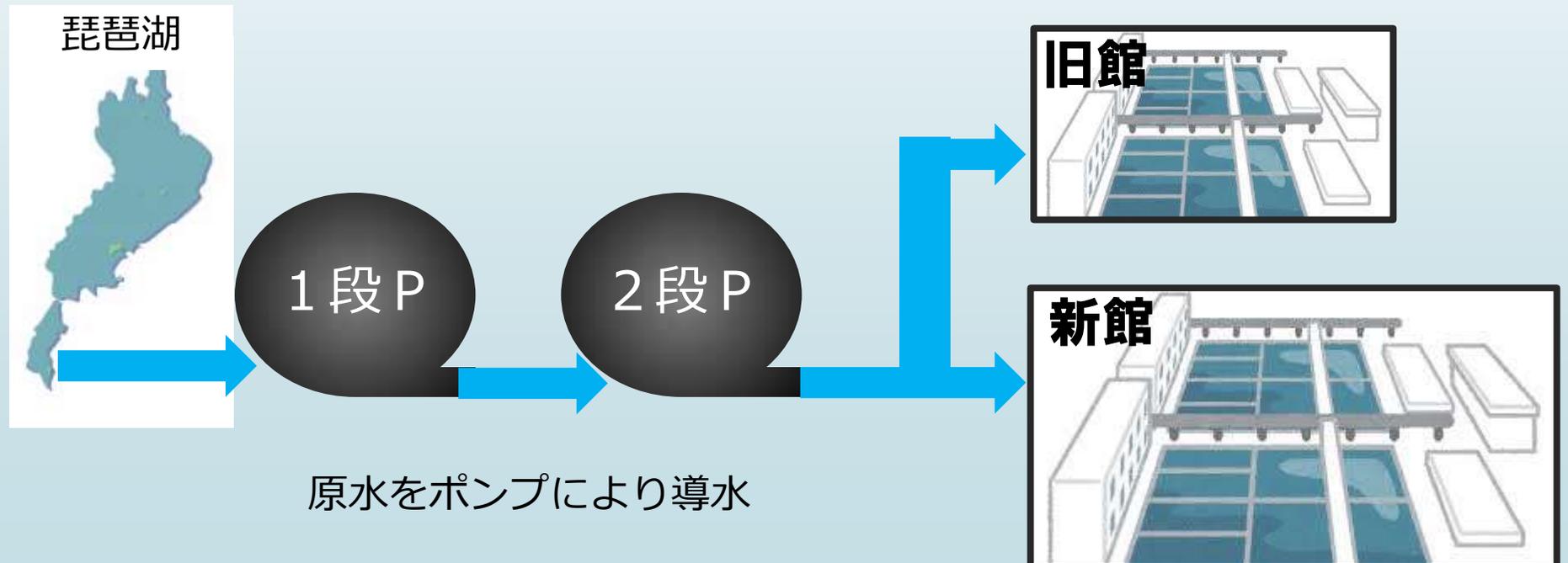


■ ロクハ浄水場

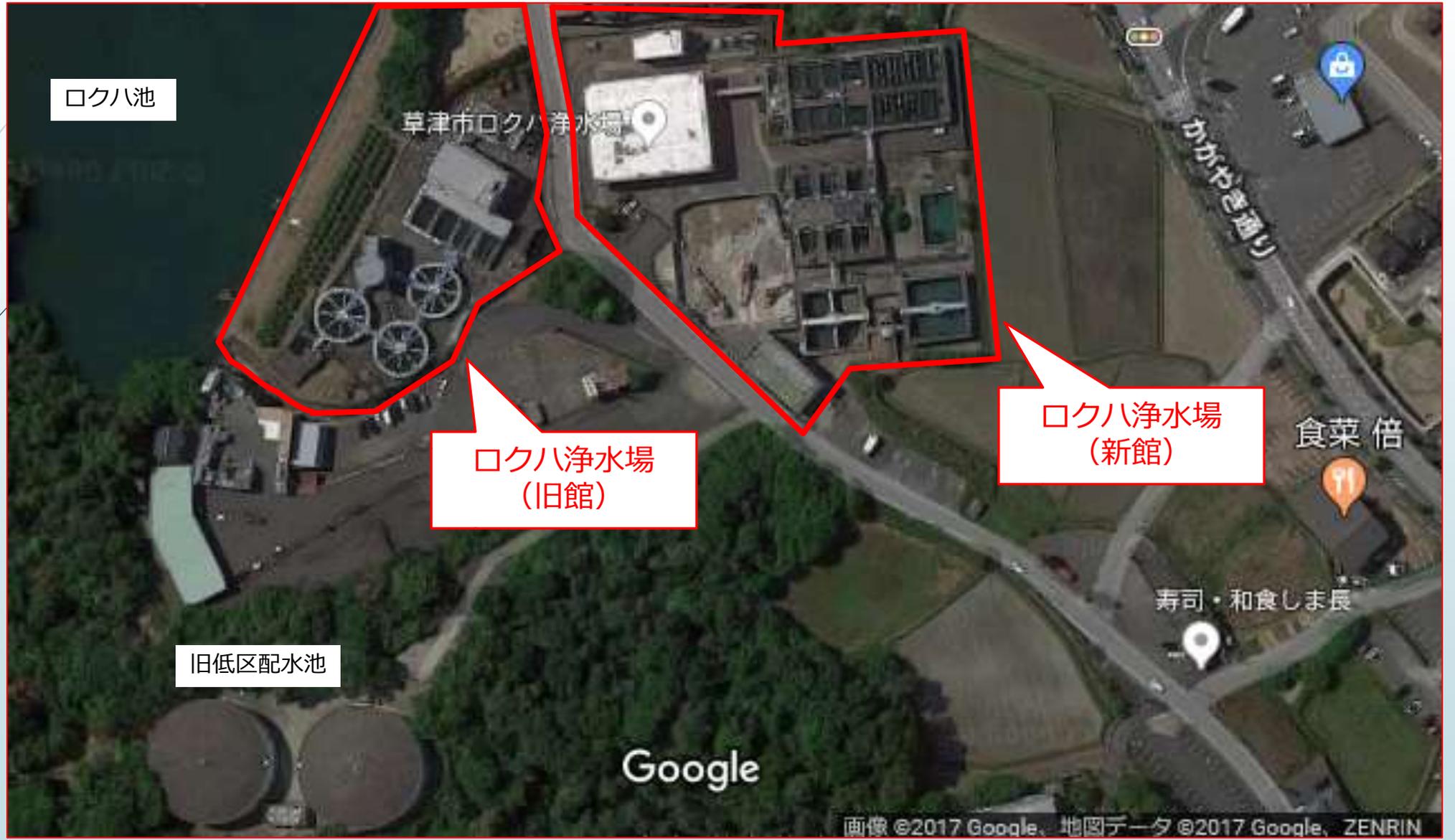


ロクハ浄水場施設内容

	新館	旧館
水源	琵琶湖南湖	
供用開始	昭和53年4月	昭和47年4月
公称能力	28,300m ³ /日	7,300m ³ /日



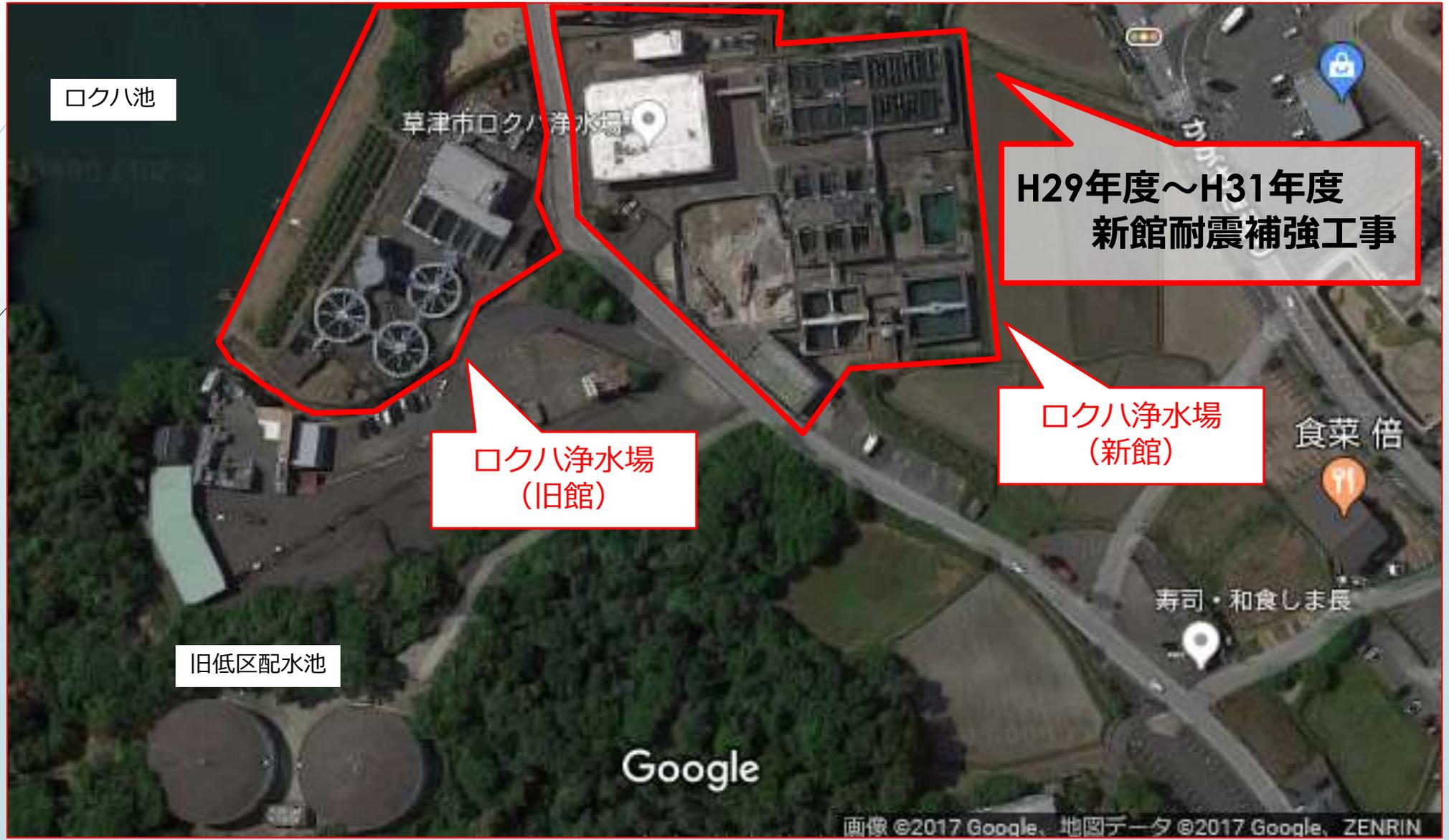
ロクハ浄水場 位置図



現在までの耐震化状況（ロクハ浄水場）



これからの耐震予定（ロクハ浄水場）



ロクハ浄水場耐震補強事業・年度計画図



施工年度	番号	耐震工事箇所		施工表示
平成 25 年度	①	旧館	No.1 沈殿池・浄水池	
平成 26 年度	②		No.2 沈殿池・活性炭吸着池	
平成 27 年度	③		No.3 沈殿池・中間水槽	
平成 28 年度	④	新館	排水処理施設、脱水機棟 (解体)	
平成 29 年度	⑤		急速ろ過池 (流出・捨水渠)・急速ろ過池 (2/6池)	
平成 30 年度	⑥		1系沈殿池・急速ろ過池 (2/6池)	
平成 31 年度	⑦		2系沈殿池・急速ろ過池 (2/6池)	

新館耐震補強工事概要

浄水場整備事業費

▶ 口クハ浄水場新館耐震補強工事

全体額 11億2823万円

平成29年度 0円

平成30年度 4億4562万円

平成31年度 6億8261万円

受注業者：J F Eエンジニアリング（株）大阪支店

工期：平成29年11月20日～平成32年3月23日

▶ 口クハ浄水場新館耐震補強工事監理業務

全体額 2268万円

平成29年度 324万円

平成30年度 972万円

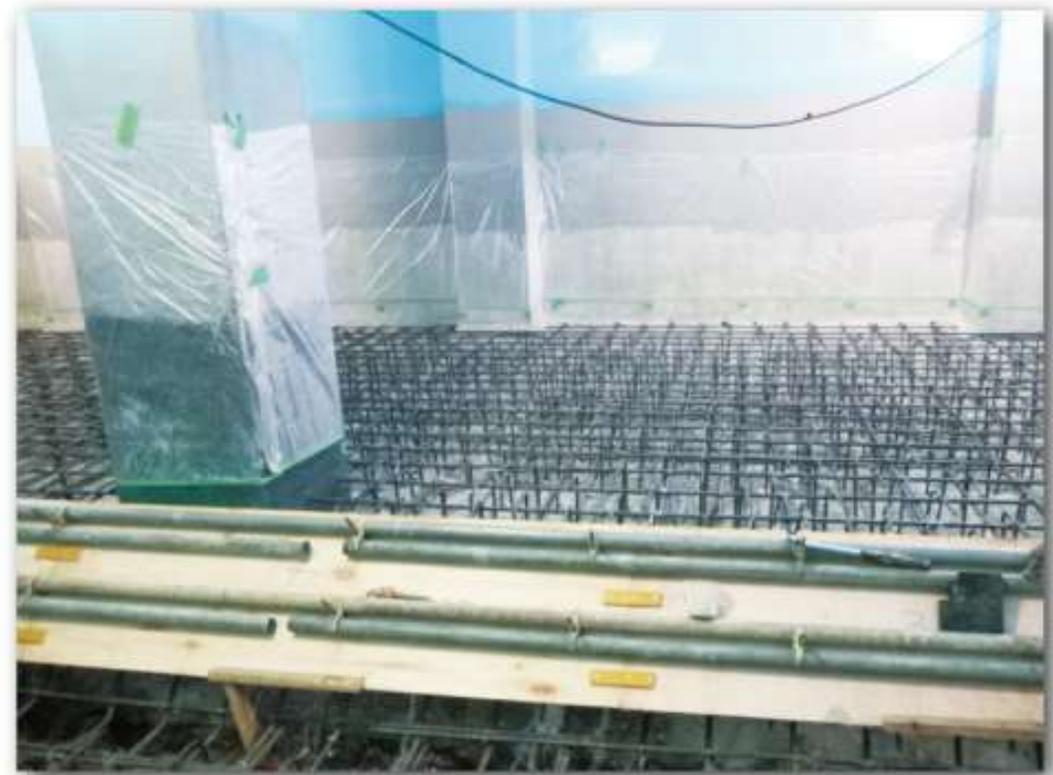
平成31年度 972万円

受注業者：（株）西日本技術コンサルタント

工期：平成29年11月30日～平成32年3月26日

9

旧館耐震補強工事（浄水池）



鉄筋コンクリート増打ちの様子



完了後

旧館耐震補強工事（沈殿池）

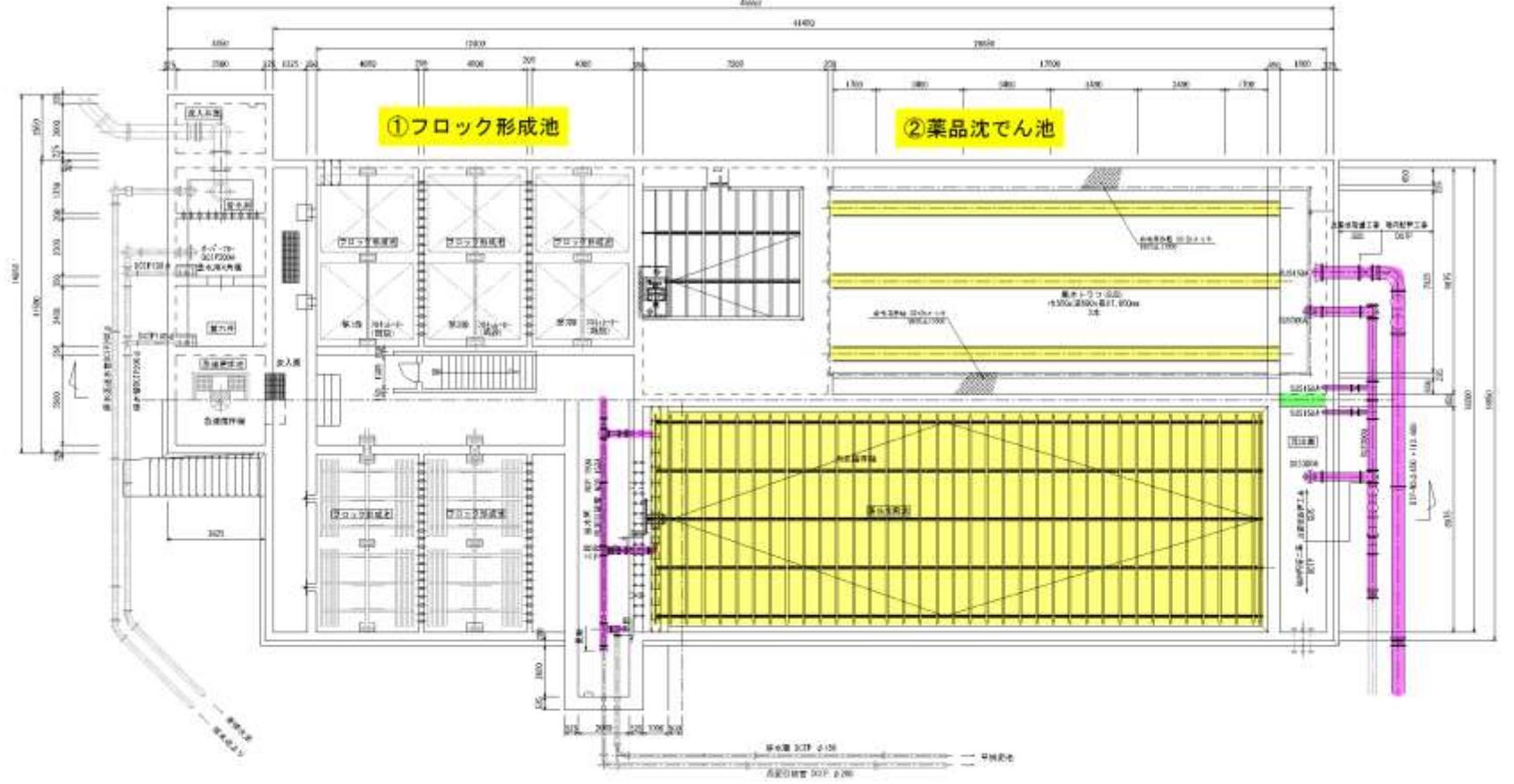


着工前

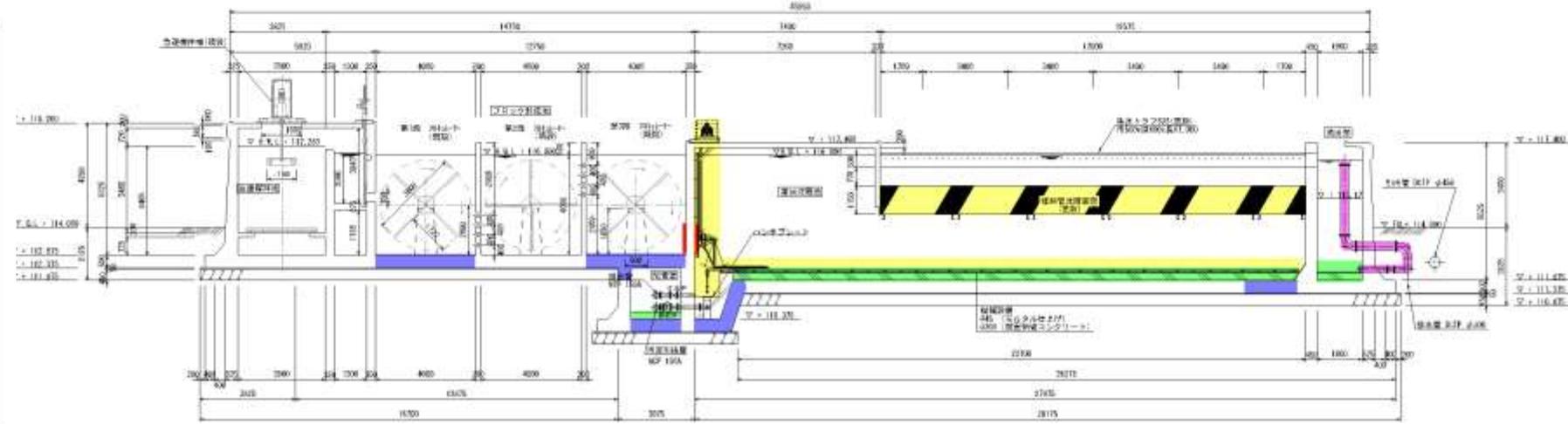


完了後

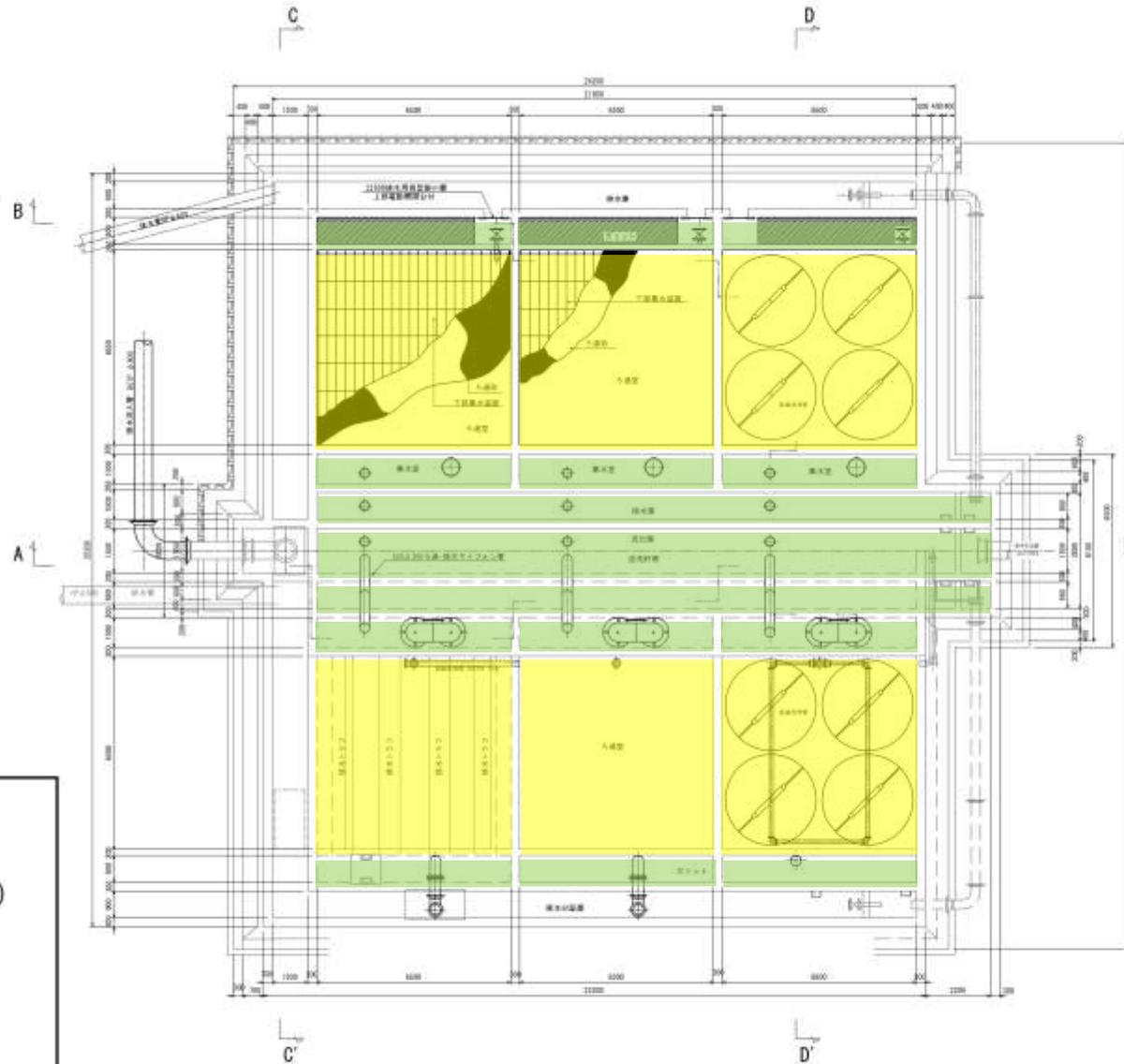
耐震補強図 (新館沈殿池)



- 凡例
- = 耐震補強 (増打ち)
 - = 耐震補強 (後施工せん断補強)
 - = 耐震補強 (炭素繊維シート)
 - = 機械設備更新
 - = 配管更新

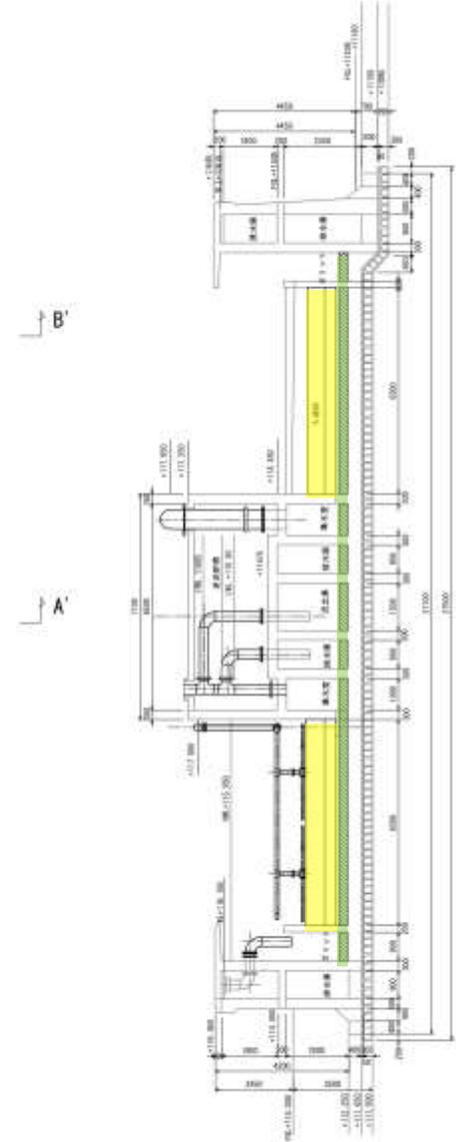


耐震補強図 (新館ろ過池)



凡例

- = 耐震補強 (増打ち)
- = 機械設備更新
- = 配管更新



太線部を更新範囲とする

新館耐震補強工事工程

	H29	H30				H31			
	12月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
仮設工	■		■						
薬品沈殿池 (2系列)				■ 1系		■		■ 2系	
急速ろ過池 (6池)		■ 2池			■ 2池			■ 2池	
付帯工事						■			

- H25年度から実施してきました旧館及び排水処理施設の耐震工事に引き続き、これからH29年度からH31年度にかけて実施するロクハ浄水場新館耐震補強工事が完了すると、**ロクハ浄水場の耐震化が完了**します。
- なお、北山田浄水場の耐震補強工事につきましては、平成30年度から耐震補強工事実施設計を行い、詳細な工事費と工程を算定していく予定となっています。